

■甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況（令和4年度実績値）

基本目標	整理番号	担当課	指標名	第1期現状値 (平成26年度)	実績値 (平成30年度)	令和6年度 第2期目標値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	算出方法	令和6年度 目標値に対する 達成状況	令和3年度実績値との比較した場合 数値の向上や低下・停滞等に係る 原因、新たな取り組みなど	令和6年度目標値に向けた 今後の取組予定内容	
基本目標1 安定した雇用を創出する産業振興	1	脱炭素社会推進室	バイオマス発電事業による新規雇用者数			28人		3人	発電事業者に聞き取り	未達成	令和5年度中の稼働に向けて、事業者にて求人を開始したところ。	本市と締結している本事業に係る雇用協定書に基づいた雇用を引き続き行うよう随時聞き取り、指導を行う。	
	2	農林振興課	新) 農業次世代人材投資資金対象者数（累計）	—	9人	16人	14人	16人	交付対象者数累計	達成	新規就農を希望する方への事業周知や相談等を受けることにより増加につながった。	新規就農者に対して事業周知を図る。	
	3	環境課	バイオマス活用推進事業での液肥の利用件数	283件	749件	840件	558件	884件	バイオマスセンター利用者の延べ人数	達成	液肥の配布回数を週3回に増やしたことで利用者が増加した。	広報に特集記事を載せ周知するとともに、配布回数を週3回にして、利用者の利用件数増加を図る。	
	4	農林振興課	やはたも作付面積	79,947㎡	76,751㎡	76,000㎡	69,758㎡	66,948㎡	補助金申請作付面積	未達成	産地限定や連作できないこと、今後も生産農家の高齢化が進むことから、現状維持をしていくように取り組む。	農業者に対して事業周知を図る。	
	5	商工観光課	新規創業件数	0件	16件	30件	18件	48件	金融機関等における創業支援事業に伴う実績報告値の集計	達成	コロナ禍において、中小企業や個人事業主等への支援事業の拡充が新規総合件数の増加に繋がったと考えられる。	県内金融機関及びやまなし産業支援機構と連携し支援を行う。	
	6	農林振興課	新) 林道（橋梁含む）の改良箇所数	—	0か所	2か所	0か所	1か所	施工箇所	未達成	長寿命化計画（個別施設計画）に基づき、関係機関との調整を図る中で予定どおり事業は進捗している。	林道改良事業の補助金を活用して実施していく。	
	7	農林振興課	新) 梨北管内の白ネギ出荷量	—	10トン	80トン	29.1トン	29.0トン	令和4年度農協集荷量	未達成	特産品としてPRするとともに、生産性の向上に向けた機械化を進めたことによる増加。	農地集積や補助金活用により支援していく。	
	8	商工観光課	地域ブランド調査認知度全国ランキング	368位	560位	300位	444位	474位	ブランド総合研究所が公表している認知度ランキング	未達成	県内外を問わず、市マスコットキャラクター「やはたいぬ」の派遣を実施。テレビ・新聞等の各種広報媒体を活用したPRを行っているが効果的ではない。	アンケートはインターネット上で集計されるため、ウェブ上での市PRが実績に結びつくと思われる。市観光アンバサダーや市出身有名人のSNSなどとタイアップをし、情報発信することが効果的であると思われる。	
	9	商工観光課	新たに生み出されたブランド商品数	1個	5個	8個	5個	5個	地域産業資源の指定数	未達成	根拠法令が廃止されたため、新規認定受付が終了したが、引き続き新たな地域ブランド商品の創出に取り組む。	根拠法令が廃止されたため、新規認定受付が終了したが、引き続き新たな地域ブランド商品の創出に取り組む。	
	10	経営戦略課	ふるさと応援寄附額	3,818千円	432,223千円	500,000千円	1,143,744千円	1,065,463千円	ふるさと応援寄附による歳入金額	達成	人気返礼品であるシャインマスカットについて、県内外の他自治体で取扱量が増加し、より安価な商品が選ばれる傾向により、本市の申込数が落ち込んでしまった。	特定事業に対して寄附を募るクラウドファンディングを重点的に実施し、寄附金の増収に努める。	
	11	教育総務課 農林振興課	新) 山梨県立農林高等学校の生徒が特産品について学んだ回数	—	0回/年	2回/年	1回/年	1回/年	1回/年	実施回数	未達成	事業への協力を農協や生産者と調整を図る中で予定どおり事業は進捗している。	継続して県立農林高等学校と協力し実施していく。
	12	教育総務課	新) 専門学校から小学校プログラミング教育に参加した人数	—	0人/年	11人/年	1人/年	6人/年	市内小学校で開催されたプログラミング教室に専門学校から参加した人数	未達成	小学校1校において実施しており、専門学校から講師1人が6回派遣されている。今後、開催する小学校を増やすとともに、専門学校の派遣体制の整備が必要である。	新たに開催を希望する小学校への働き掛け及び専門学校等と意見調整を行うとともに、継続的な実施に向け専門学校と連携協定を締結予定	
	13	経営戦略課	新) 大学との共同プロジェクト数（累計）	—	0件	5件	1件	1件	政策研究所と県内大学が共同で実施したプロジェクト数	未達成	コロナ禍の影響もあり、大学と共同した新たなプロジェクトの実施に至らなかった。	山梨大学との包括連携を足掛かりとし、教授や学生の視点が活かせるプロジェクトを展開するとともに、新たな大学との連携も検討する。	
	14	経営戦略課	新) 甲斐市政策研究所主催の研修実施回数	—	14回	15回	2回	4回	政策研究所が主催した研修回数	未達成	令和3年度はコロナ禍により予定していた研修が実施できなかったが、令和4年度は感染対策を行い研修を実施できた。	1つの分野に限らず、複数の分野の研修を企画し、実施するとともに、コロナ禍の影響を受けないオンラインでの研修の企画も検討する。	

■甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況（令和4年度実績値）

基本目標	整理番号	担当課	指標名	第1期現状値 (平成26年度)	実績値 (平成30年度)	令和6年度 第2期目標値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	算出方法	令和6年度 目標値に対する 達成状況	令和3年度実績値との比較した場合 数値の向上や低下・停滞に係る 原因、新たな取り組みなど	令和6年度目標値に向けた 今後の取組予定内容
基本目標2 都市と自然の 魅力を活かした 定住促進	15	商工観光課	移住定住促進事業を通じたUターン、Iターンの移住者数（都内等で開催する相談窓口経由）（5年間）	1人	14人	30人	23人	42人	移住定住促進事業を通じて移住した人の合計	達成	都内での全国規模の相談会に加え、オンライン移住相談会を開催した。	移住相談会の継続的な実施により、移住検討者へPRする機会を増やす。移住支援金制度を積極的に周知する。
	16	商工観光課	新) 移住支援事業補助金交付件数（累計）	—	0件	10件	5件	15件	移住支援金交付件数	達成	令和3年度より、移住後のテレワーク実施者を対象としたことによる増加。	山梨県や市内で連携し、制度の周知を図る。
	17	商工観光課	甲斐市観光巡回バス（梅もぎ・桑の実摘み）乗車数	410人	359人	750人	546人	760人	5・6・12月の乗車数	達成	広報誌や市HPに加え、SNSによる情報発信をし、より広い年齢層への周知をすることで乗車数の増加を図る。	広報誌や市HPに加え、SNSによる情報発信を一層強化し、より広い年齢層への周知をすることで乗車数の増加を図る。
	18	生涯学習文化課	文化祭、各公民館まつり参加者数	6,508人	8,474人	9,000人	274人	769人	集計	未達成	新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行いながら実施により参加者が増加した。	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、引き続き感染予防対策を継続して実施する。
	19	生涯学習文化課	新) 歴史遺産情報発信拠点施設数	—	0か所	1か所	0か所	0か所	集計	未達成	甲斐市文化財保存活用地域計画を策定し、方針及び措置の中に拠点整備を含めた。	文化財拠点整備の基本構想を策定し、計画に基づく検討を行っていく。
	20	農林振興課	新) 地域おこし協力隊の任期満了後に定住した人数（累計）	—	0人	5人	3人	4人	地域おこし協力隊制度の支援を受けて、甲斐市に定住した人数	未達成	1名の隊員が任期満了を迎え、引き続き甲斐市に定住し就農した。	現在、協力隊として活動している2名が定住就農者となる支援を行うとともに、欠員分の新規協力隊を募集する。
	21	農林振興課	新) クラインガルテンの利用集客者数	—	23,489人 (平成29年度)	24,800人	35,053人	37,506人	クラブハウス利用者+滞在型・日帰り型利用者数	達成	田舎や自然の中で過ごす時間を求める利用者が増加している。また、コロナ禍の行動制限緩和に伴いBBQの利用者も増えている。	施設のPRを積極的にを行い、利用者を増加させ、移住定住に向けたきっかけづくりに取り組む。
	22	経営戦略課	新) ふるさと応援寄附金のリピート率	—	8.10%	10.00%	7.98%	8.20%	令和4年度中に複数回甲斐市に寄附した人	未達成	定期的なメールマガジンと併せ、ポータルサイトやInstagramに最新情報を掲載し、リピーター確保に努めた。	過去寄附者に、季節に合わせた返礼品紹介の通知を送り、リピーター率を向上させる。
23	商工観光課	新) 関係人口創出ツアーの参加人数	—	0人	50人	22人	28人	市内ツアーの参加者数	未達成	市内の観光資源を活用したツアーを新たに開催した。	市内や県外イベントでの魅力発信を行い、関係人口の創出を行う。	

■甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況（令和4年度実績値）

基本目標	整理番号	担当課	指標名	第1期現状値 (平成26年度)	実績値 (平成30年度)	令和6年度 第2期目標値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	算出方法	令和6年度 目標値に対する 達成状況	令和3年度実績値との比較した場合 数値の向上や低下・停滞に係る 原因、新たな取り組みなど	令和6年度目標値に向けた 今後の取組予定内容
基本目標3 次世代育成のための包括的な支援	24	市民活動支援課	チャイルドシート※利用率 (※市で貸与しているチャイルドシート)	46.50%	62.60%	63.00%	64.40%	64.11%	新規利用者数/出生数	達成	市ウェブサイトや出生届提出時の案内の効果がみられる。	市ウェブサイトや出生届提出時の案内を継続する。
	25	子育て支援課	新) 市内認可保育所等の施設数	—	21園	26園	26園	28園	認可設置申請許可件数の実績による	達成	令和4年4月から、保育所1園（新設）及び小規模保育事業所1園（新設）により就学前児童の受け入れ枠の拡大が図れた。	今後の人口（未就学児）の減少が懸念されるが、住民のニーズを踏まえ、保育施設等の必要性を検討し、適切な施設数の確保に努める。
	26	子育て支援課	ファミリーサポート会員数	741人	919人	1,000人	810人	830人	実績による	未達成	コロナが落ち着いてきたことから、利用会員等が増加したことによる。	一定の需要があり、今後も需要はあると考えられることから、継続して実施していく。
	27	子育て支援課	子育てひろば利用者数	10,249人	11,833人	12,000人	7,998人	7,951人	実績による	未達成	昨年度と同様、利用人数の制限等を実施していることによる。	地域の子育て支援拠点として、引き続き交流の場等の提供、育児に関する悩みや不安に対する相談業務を行っていく。
	28	子育て支援課	放課後児童クラブの受入れ定員	775人	1,113人	1,200人	1,066人	1,110人	実績による	未達成	各放課後児童クラブの第2、第3教室は、小学校の空き教室を利用し実施しているが、児童数の増加や少人数学級制度の影響から、新たな場所の確保が困難なため。	夫婦共働き世帯の増加に伴い、放課後児童クラブの需要は益々増えていく。小学校の少人数学級制への対策を検討し、定員の確保を図っていく。
	29	健康増進課	小児初期救急医療センター利用者数	2,514人	2,086人	2,000人	1,020人	1,285人	小児初期救急医療センター延べ利用者数	達成	(R2: 689人, R3: 1,020人から上昇) 新型コロナウイルス感染防止のための受診控えから元の状況に戻りつつある。	5類移行により感染防止意識が薄れるに連れ、更に不要不急の利用が進む恐れがある。適正利用の広報強化に努める。
	30	健康増進課	新) 不妊治療費助成の申請者延べ人数	—	152人	225人	特定132人 一般52人 合計184人	特定133人 一般46人 合計179人	不妊治療(一般・特定)費助成金の交付申請者の延べ人数	未達成	基本的な不妊治療費については保険適応となったことの影響が考えられる。	不妊治療に関する相談や不妊治療費助成制度の周知を継続する。
	31	健康増進課	乳幼児健診の受診率	96.20%	97.30%	100%	97.20%	96.80%	各乳幼児健診の受診率の平均	未達成	保護者の仕事の都合や医療機関等に定期的にかかっている等の理由で市の健診を受診しないケースが一定数いる。	健診対象者には通知や広報で受診勧奨、未受診者には電話等で再勧奨を継続する。
	32	子育て支援課	子育て教室の参加者数	342人	177人	320人	68人	103人	実績による	未達成	コロナの影響から参加人数を制限し実施していたが、コロナが落ち着いてきたことにより参加人数を増やしたことによる。	これまで参加人数の制限を実施していたが、状況に応じて、制限を解除するなど継続的に実施していく。
	33	子育て支援課	新) 子育て相談制度の周知回数（広報紙への掲載）	—	12回	24回	24回	24回	広報紙掲載回数	達成	これまでと同様、広報紙での周知を実施してきた。	これまでどおり、毎月の広報誌において竜王及び敷島子育てひろばにて実施している相談制度の周知を図る。
	34	学校教育課	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「将来の夢や希望を持っていますか」の設問に「しっかり持っている」、「持っている」と回答した児童生徒の割合	<小学校> 89.90%	<小学校> 88.40%	<小学校> 90.00%	小86.8%	小86.2%	甲斐市学校評価アンケートによる	未達成	キャリア教育の視点を生かした教育課程を継続的に推進している。	キャリア教育の視点を取り入れた教育課程を編成するとともに、学校や地域の特色を生かした取組を推進する。
	35	学校教育課	「長期欠席児童・生徒状況調査」における「不登校児童・生徒」の割合	小中 1.14% (平成25年度)	小中 1.14%	小中 1.10%	小中 2.75%	小中 3.22%	長期欠席児童生徒状況調査による	未達成	感染症対策のため行事の縮小や分散登校など、学校生活が不安定な状況が続いたうえ、不登校への社会的認知が高まったことから、全国的に不登校が増えている。	未然防止の取組に重点を置き、授業や諸活動を通して人間関係を形成する力や自己肯定感の育成、規範意識の向上を図る取組を推進するとともに、不登校児童生徒への働きかけを継続する。
	36	学校教育課	「児童・生徒のいじめに関する状況調査」における「いじめの解消率」	小中 98.00% (平成25年度)	小中 99.00%	小中 100%	小中96.3%	小中96.84%	児童生徒のいじめに関する状況調査による	未達成	いじめの解消は、発見後少なくとも3ヶ月の間は解消したとみなされないため、年度末に発見された事実は次年度初めには解消にいたらない。(100%になり得ない。)	「甲斐市いじめ防止基本方針」に基づき、学校、教育委員会その他関係機関が連携し、いじめの未然防止に重点を置いた取組を推進する。
	37	学校教育課	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「国語の授業の内容はわかりますか」の設問に「とてもわかる」、「わかる」と回答した児童生徒の割合	<小学校> —%	<小学校> 94.30%	<小学校> 95.00%	<小学校> 93.8%	<小学校> 93.6%	甲斐市学校評価アンケートによる	未達成	市内小中学校において継続的に授業改善に取り組み、目標値に対して未達成ながら肯定的な回答が高い水準となっている。	基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着を図るとともに、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を推進する。
38	学校教育課	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「算数(数学)の授業の内容はわかりますか」の設問に「とてもわかる」、「わかる」と回答した児童生徒の割合	<小学校> 94.30%	<小学校> 93.30%	<小学校> 95.00%	<小学校> 92.0%	<小学校> 91.5%	甲斐市学校評価アンケートによる	未達成	市内小中学校において継続的に授業改善に取り組み、目標値に対して未達成ながら肯定的な回答が高い水準となっている。	基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着を図るとともに、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を推進する。	

■甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況（令和4年度実績値）

基本目標	整理番号	担当課	指標名	第1期現状値 (平成26年度)	実績値 (平成30年度)	令和6年度 第2期目標値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	算出方法	令和6年度 目標値に対する 達成状況	令和3年度実績値との比較した場合 数値の向上や低下・停滞に係る 原因、新たな取り組みなど	令和6年度目標値に向けた 今後の取組予定内容
基本目標3 次世代育成のための包括的な支援	39	学校教育課	甲斐っ子応援教室に参加した児童・生徒の感想アンケートで肯定的な回答をした児童・生徒の割合	—	小中 95.8%	小中 97.0%	小中 96.14%	小中 97.17%	甲斐っ子応援教室アンケートによる	達成	児童生徒一人ひとりの課題に、丁寧に学習指導を実施している。学習支援員等の協力のもときめ細やかな指導が行われている。	夏季休業中を利用し、児童生徒の一人ひとりの課題に応じた学習指導の実施する。
	40	生涯学習文化課	新) 児童を対象とした地域学習への出前授業の参加人数	—	888人	1,080人	717人	714人	集計	未達成	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら実施したため、出前授業数は増加となったが、参加者数にそれほどの増減は見られなかった。	新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行い、可能な限り開催する。
	41	生涯学習文化課	新) 公民館等子どもふれあい講座参加者数	—	1,542人	1,600人	495人	1,358人	集計	未達成	新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行いながら実施により参加者が増加した。	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、引き続き感染予防対策を継続して実施する。
	42	生涯学習文化課	新) 青少年健全育成推進大会への参加人数	—	220人	280人	0人	83人	集計	未達成	新型コロナウイルスの感染拡大の観点から参加者の人数制限を行い大会を実施した。	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、引き続き感染予防対策を継続して実施する。
	43	生涯学習文化課	新) 市内小中学校教員を対象とした郷土史教育研修の参加人数	—	221人	280人	63人	45人	集計	未達成	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、教員を対象とした研修会の減少により、参加者数が減少となった。	新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行い、可能な限り開催する。
	44	長寿推進課	安全・安心な地域環境確保への協力者数	477人	440人	500人	423人	404人	高齢者と子どもの寄り道ふれあい事業協力者の数	未達成	協力者の高齢化に伴い、当該事業への参加を取りやめる協力者がいたため、協力者数が減少した。一方で、一部の自治会では、独自に協力者を募る取り組みがあり、新規協力者確保につながった。	市老人クラブ連合会や自治会への当該事業周知と協力の呼びかけを継続する。
	45	学校教育課	新) 甲斐市学校評価・教職員アンケートにおける「あなたは教育活動の中に地域の人材や施設を活用し、地域の教育力を生かす指導を行っていますか」の設問に「とてもそう思う」、「そう思う」と回答した教職員の割合	—	<小学校> 93.0%	<小学校> 98.0%	<小学校> 90.6%	<小学校> 92.3%	甲斐市学校評価アンケートによる	未達成	感染症対策で、学校に外部の地域人材を呼ぶことが難しくなっている。	授業や行事等、地域住民による教育活動への積極的な参加を図り、家庭・地域・学校が連携・協働する体制づくりを推進する。
46	学校教育課	新) 甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の設問に「よく参加している」、「だいたい参加している」と回答した児童生徒の割合	—	<小学校> 81.2%	<小学校> 85.0%	<小学校> 63.3%	<小学校> 59.4%	甲斐市学校評価アンケートによる	未達成	感染症対策で地域の行事が中止や縮小されている。また、行事自体が見直され実施が少なくなっている。	地域や関係団体と連携し、地域の活動や行事への積極的な参加を促す。	

■甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況（令和4年度実績値）

基本目標	整理番号	担当課	指標名	第1期現状値 (平成26年度)	実績値 (平成30年度)	令和6年度 第2期目標値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	算出方法	令和6年度 目標値に対する 達成状況	令和3年度実績値との比較した場合 数値の向上や低下・停滞に係る 原因、新たな取り組みなど	令和6年度目標値に向けた 今後の取組予定内容
基本目標4 人がつながり活力を生み出すまちづくり	47	市民戸籍課	新) 個人番号カードの交付枚数	—	8,206枚	67,909枚 (令和4年度)	34,248枚	50,145枚	交付実績	未達成	<ul style="list-style-type: none"> 国のマイナポイントの給付 3庁舎での申請サポートブースの設置。 市内事業所及び日本航空学園への出張申請の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 3庁舎での申請サポートブースの設置。 市内事業所及び各種団体等への出張申請の実施 特設出張申請サポートブースの設置 ギフト券（クオカード：2,000円分）の給付
	48	長寿推進課	新) 地域のささえ合いに取り組む第3層協議体数	—	1団体	50団体	15団体	18団体	活動中、もしくは活動に向けて協議中の第3層協議体の数	未達成	当該事業に関心を持つ自治会、各種団体へ出向いての説明、第3層協議体立ち上げへの支援を行った。その結果、第3層協議体の数増加につながった。	当該事業に関係性がある自治会長、民生委員児童委員、ケアマネージャ、地域住民に対し、フォーラムや研修会等を通して事業の周知に努めるとともに、関心ある団体への説明や支援を継続する。
	49	市民活動支援課	男女共同参画社会の認識率	45.00%	43.20%	50.00%	41.89%	68.50%	令和4年度実施男女共同参画社会推進に関するアンケート	達成	第8期甲斐市男女共同参画推進委員会活動報告の全戸回覧や女性の視点を取り入れた避難所運営の取り組みについてのPR等を実施	<ul style="list-style-type: none"> 啓発リーフレットの作成、配布 男女共同参画推進標語募集 市内中学校での講演会 小学生親子を対象とした講座開催
	50	スポーツ振興課	新) ラジオ体操事業への参加者数	—	30,670人	34,000人	28,516人	31,781人	R4ラジオ体操推進計画成果指標	未達成	コロナ禍においても、新たな生活様式を検討し、徐々に事業を再開したことにより、参加者の増加につながった。	ラジオ体操推進計画に基づき、行政、地域、家庭、各種団体等、一体的に推進を図っていく。
	51	都市計画課	緑化推進事業での花壇数とプランター数	花壇 126か所 プランター 1,082基	花壇 139か所 プランター 1,103基	花壇 143か所 プランター 1,133基	花壇 143か所 プランター 1,101基	花壇 140か所 プランター 1,106基	台帳による集計	未達成	花壇については、維持管理出来ない花壇を所有者に返還したため。また、プランターについては、新たに設置したため。	花壇及びプランターの適正な維持管理及び新規設置場所を確保する。
	52	防災危機管理課	備蓄食料の整備	46,126食	50,500食	50,500食	50,500食	50,500食	大規模災害時、住民制約者数 2,212人×3食×7日	達成	備蓄計画に基づき賞味期限切れ分の食品入替や避難所開設による消費分を補充することで目標値を達成している。	引き続き、備蓄食料の整備を進める。
	53	防災危機管理課	甲斐市防災訓練の参加	135自治会 14,288人	130自治会 13,033人	136自治会 15,000人	136自治会 49,157人 (安否確認数)	136自治会 47,957人 (安否確認数)	各自治会からの人数報告集計値	達成	安否確認訓練が定着しつつあり、参加者が増加している。安否確認訓練を継続することで、市民の防災意識向上を図る。	先進事例を参考に防災訓練の調査研究を行い、市民が参加しやすい体制を整備する。
	54	防災危機管理課	市民による防災士の体制づくり	34人	79人	130人	120人	128人	防災士資格取得者数	未達成	資格取得につながる県主催の講習への推薦を行うことで資格取得者数が増加している。	引き続き、県主催講習への推薦を行い、市民の防災意識の高揚を図ることで、防災士資格取得につなげる。